

おしらせ版

5月のまちの行事予定

日 曜	行 事
1 月	開拓記念館オープン(10月30日まで) 9:00~16:00
2 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
3 火	憲法記念日
4 水	みどりの日
5 木	こどもの日
6 金	
7 土	図書館映画会 10:30 公民館大ホール
8 日	
9 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
10 火	広報かみふらの5月10日号発行 予防接種 (三種混合・麻しん風しん・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種)
11 水	天体観望会 20:00~21:00西小チャレンジ天文台
12 木	町立病院夜間診療 17:30~19:00(受付) 初級英会話教室 19:00~20:30 社教センター
13 金	
14 土	東児童館「ひまわりをうえよう」13:30 西児童館「スライム作り」13:30
15 日	道民家庭の日
16 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
17 火	予防接種(ポリオ・BCG・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種) 減る脂教室(生活習慣病予防教室) 10:00~13:00 かみん 心配ごと相談 13:00~16:00 かみん

ホームページ <http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp>
Eメール jichi@town.kamifurano.lg.jp
発行/編集 上富良野町/町民生活課自治推進班

日 曜	行 事
18 水	
19 木	初級英会話教室 19:00~20:30 社教センター
20 金	
21 土	
22 日	
23 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
24 火	予防接種 (三種混合・麻しん風しん・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種) 妊婦相談 11:00~11:45 かみん
25 水	広報かみふらの5月25日号発行 7か月児乳児相談(個別案内) 10か月児乳児相談(個別案内) 4か月児健康診査(個別案内) 1歳6か月児健康診査(個別案内)
26 木	B&G海洋センターオープン 13:00 町立病院夜間診療 17:30~19:00(受付) 初級英会話教室 19:00~20:30 社教センター
27 金	胃がん・大腸がん検診 6:00~8:30 かみん すくすく離乳食・育児教室10:00~12:00かみん 妊婦相談 11:00~11:45 かみん 道民カレッジ連携講座「高齢者の交通安全」 10:30~11:30 社教センター
28 土	東児童館「とけいをつくるおー」13:30 西児童館「映画会」13:30
29 日	第12回住民会対抗パークゴルフ大会 8:00 上富良野パークゴルフ場
30 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
31 火	妊婦相談 11:00~11:45 かみん

忘れずに5月31日(火)までに納めましょう。
■固定資産税

協働のまちづくり

問合せ
町民生活課自治推進班
TEL 6985

今年1月に『協働のまちづくり基本指針』ができました
今回から、その要点の説明や『協働のまちづくり推進委員会』の
活動内容についてシリーズでお知らせします

協働とは

協働とは、町民と行政が対等な立場で、それぞれの得意な能力、専門性を分担して、相乗効果のある成果を生み出すことです。

ここで言う町民とは、住民会、町内会などの地縁団体やNPO、ボランティアなどの目的を持った人々が集まった団体、企業を含めます。

また、協働の形態として、「補助」「共催・後援」「委託」「実行委員会・協議会」「事業協力」などがあります。

●町民、NPO、ボランティア団体などの特性

住民会や町内会などの地縁団体は、地域の実情を把握していますし、NPOやボランティアは、得意分野を持っています。いずれもすぐに行動することができる柔軟性、個々に応じたきめ細かい対応ができるなど、いずれも行

政にはない特性を持っています。

●行政の特性

行政は、全体の奉仕者であり、公平、公正を基本とします。皆さんの意見を聞くことから、どうしても対応が遅くなりがちで、画一的なサービスとなります。一方、膨大な情報と職員などの人材や予算を持っています。

●町民と行政の協働

町民と行政が、お互いの力を持ち寄って協働することにより、相乗効果を発揮して、きめの細かい、より質の高いサービスを提供することができま

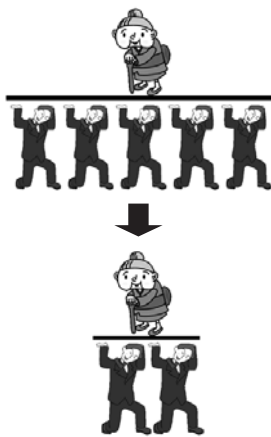
なぜ協働が必要なのでしょう

協働の必要性について、5つのポイントから説明します。

1 少子高齢化

日本は、世界に例がない速さで少子高齢化が進み、平成22年の高齢化率23%と、世界で唯一の超高齢社会へ、65歳以上の高齢者の割合が21%以上)と なっています。

平成2年には、生産年齢人口5.8人で1人の高齢者を支えていましたが、平成22年は、半分の2.8人で支えています。平成32年には、2人で1人を支えなければなりません。



このままでは、年金、医療、福祉などを維持することが困難になります。あらゆる手段で持続できる行政運営をめざし、協働はその一つの方法として、取り組みを進めている自治体が増えてきています。

2 地域コミュニティの希薄化

「向こう三軒両隣」という言葉があります。向かい側の三軒と両隣、親しくお付き合いする近所の家を指したものです。これまでは、普段から近所付き合いや地域の結びつきによって、お互いに助け合う、「共助の精神」がありました。

現在は、少子化・核家族化の進展、個人の価値観の多様化などから、「他人とできるだけ関わらない、関わってほしくない」と考える人が多くなり、近所や地域の人々との付き合いが希薄になってきました。

住民会、町内会や隣近所との日ごろからの付き合いは、最も身近なよりどころとなり、犯罪防止に役立ったり、災害などの緊急事態に対応したり、安心安全なまちづくりに大きな役割を果たしています。

協働のまちづくりを進めていくためには、人と人のつながりを基盤とする住民会、町内会の存在が重要です。



3 町民ニーズの多様化

これまでは、モノの豊かさ、便利さを求めてきましたが、現在は、ライフスタイルや健康を大切にして、生きがいや心の豊かさを求めるようになってきています。

町民のニーズは変化し、多様化してきています

これまでの行政主導の画一的な公共サービスでは、町民の多様なニーズに応えることが難しくなってきました。



4 町民意識の高まり

平成7年に発生した阪神淡路大震災では、道路が寸断され、ほとんどの被災者を救助したのは隣近所の住民です。このことにより、普段から地域の結びつきが大切なことが再認識されました。

また全国から集まった多くのボランティアが様々な形で、専門性を発揮して、復興に大きな役割を果たしたことで、市民活動の社会的な評価が一気に高まり、「ボランティア元年」と言っ言

葉も生まれました。

阪神淡路大震災の教訓として、市民が行政とともに地域の課題解決に向けて取り組む「協働」の意識が再認識され、各自自治体に協働のまちづくりが波及するきっかけとなりました。

当町では、「NPO法人上富良野たんぼの会」による託老所の運営などの活動、各住民会による児童の安全パトロール、高齢者宅への声かけ訪問や災害弱者支援の福祉マップ作り、ボランティア団体などによる屋根の雪下ろしや託児など、様々な分野で自主的な活動をする団体が増えてきています。

また、昨年からは、各住民会が地域の公園を管理する「公園緑地等維持管理事業」が始まっています。

各住民会が創意工夫し、実態に合った公園などの管理をしています。



西富住民会福祉マップ作成

5 地方分権(地方主義)の進展

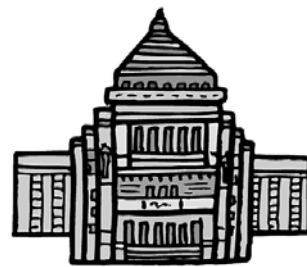
国が全国一律、画一的に基準を定めて決定するという中央集権的な体制から、平成12年4月に地方分権一括法が施行され、国

が持っていた権限や財源を地方自治体に

移して、地域

のことは地域で決めるという

地方分権が進められています。



地方分権は「自己決定、自己責任」と言われています。地方自治体はこれまでより、権限も裁量の範囲も拡大してきています。これまでより責任のある行政運営が求められるとともに、透明性の高い行政運営が求められています。

町民の皆さんが参画することで、町民の皆さんが納得できるまちづくりが期待でき、行政運営の透明性が高まります。

また、行政にはないアイデアやノウハウで、新たな行政運営ができるかもしれません。町民の皆さんが主体的に地域の課題に取り組む機会が増えることで、「町民主体のまちづくり」につながります。

●住民会や個人・団体ボランティアなどによって様々な協働の取り組みが行われています。



雪下ろしボランティア



丘町住民会地域パトロール



栄町住民会草刈り

義援金・義援物資へのご協力ありがとうございますとご報告いたします

東日本大震災への町の取り組みについて

町の取り組みについて

町では、3月11日に発生した東日本大震災の被害に遭われた方々を支援するため、義援金の募集や義援物資の受付などの取り組みを行いました。

また、空きのある町所有の住宅などに、被災された方の受け入れを行っています。

今後も様々な取り組みを実施しますので、ご協力ください。

皆さんからの義援金

3月16日から、皆さんにご協力いただいた義援金は、下表のとおりです。引き続き義援金にご協力ください。

●義援金箱設置場所

役場庁舎1階総合窓口、保健福祉総合センターかみん、社会教育総合センター

集まった義援金は中央共同募金会や日本赤十字社を通じて

被災地へ送金します。

●直接持参 企業や個人で領収書や税制上の優遇措置を希望する場合は、直接社会福祉協議会へ義援金を持参して申し出ください。

●郵便振替

○中央共同募金会

郵便振替口座名義

中央共同募金会

東日本大震災義援金

口座番号 001706

518

手数料 通信欄に「東日本大震災義援金」と記入すると、手数料は無料です。

○日本赤十字社

郵便振替口座名義

日本赤十字社

東日本大震災義援金

口座番号 001408

507

手数料 通信欄に「東日本大震災義援金」と記入すると、手数料は無料です。

義援金合計(4月8日現在)

8,637,778 円

内 訳	●中央共同募金会送付分 募金箱、社会福祉協議会受付分含む。	4,264,678 円
	●日本赤十字社上富良野区分 町からの300万円含む。	4,373,100 円

皆さんからの義援物資

3月19日から24日までの間、皆さんからの義援物資を受け付けました。

集まった毛布やタオル、保存食、紙おむつなどの物資は、およそ1.6(段ボール箱およそ200箱)にもなり、3月29日にボランティアセンターに登録する個人ボランティアの方々協力いただき、自衛隊のトラックへ積み込み、自衛隊を通して被災地へ送られました。

へ送られました。

今後も、被災地からの要望など、状況を把握しながら随時義援物資の協力をお願いしていく予定です。

●人員の派遣

これまで、自衛隊上富良野駐屯地から927人の隊員が被災地を支援するために派遣されています。

また、今後、被災地からの要望に応じて町村会を通じて、町職員を派遣する予定です。

●留守家庭支援窓口

自衛隊員の災害派遣にあたり、隊員やその家族の不安を解消することを目的に、町や関係機関が支援窓口を設置しています。

○留守家庭のため、行政手続きが困難な場合、手続きに関する書類の送受や相談、子育てや福祉・医療に関する相談

○部隊からの情報の提供

○女性の立場で不安解消のための激励や相談

相談窓口(平日8時30分～17時15分)

総務課基地調整室

☎6980

Eメール

kichi@town.kamifurano.lg.jp

問合せ

●震災総合窓口

総務課基地調整室

☎6980

●義援金について

保健福祉課福祉対策班

☎6987

社会福祉協議会

☎3505

がん検診

乳がん・子宮がん同時検診

保健福祉課健康推進班

☎6987

子宮がん・乳がん同時検診を実施します。

日程	対象	定員	料金	会場
6月6日(月) 7時10分 かみん前からバスで送迎	子宮がん 20歳以上 乳がん 40歳以上 (女性)	50人	69歳以下 3,700円 70歳以上 1,850円	旭川がん検診センター

70歳以上は、昭和17年4月1日以前生まれの方です。
子宮がん・乳がん検診は2年に1度の受診になります。昨年度受診された方(今年度のクーポン対象者を除く)が受診する場合は全額自己負担になります。
「女性特有のがん検診推進事業」を今年度も実施します。一定の年齢に達した方への「無料クーポン券」配布は5月下旬を予定しています。

開催します

こころの健康づくり講演会

保健福祉課健康推進班

☎6987

こころの健康づくり講演会を開催します。

日時 5月13日(金) 13時
場所 保健福祉総合センターかみん 多目的ホール

テーマ「子どもの心の成長と起こりやすいトラブルについて」
「将来を見据えて、今、親が気を付けてあげたいこと」
講師 小野善郎氏(和歌山県精神保健福祉センター所長)

入場料 無料
申込み・問合せ
保健福祉課健康推進班

☎6987

天体観望会

教育振興課社会教育班

☎5511

天体観望会を開催します。

日時 5月11日(水) 20時~21時
場所 西小チャレンジ天文台

内容 月と土星の観測、デジタルカメラでの土星撮影

講師 中西靖男氏
定員 20名

参加料 無料
持ち物 デジタルカメラ
申込み締切 5月6日(金)

悪天候の場合は、天体映像を鑑賞します。

中学生以下の方は、保護者同伴でご参加ください。

申込み・問合せ

教育振興課社会教育班
☎5511

初級英会話教室

教育振興課社会教育班

☎5511

初級英会話教室を開催します。

日時 5月12日~6月9日の毎週木曜日 19時~

場所 社会教育総合センター
講師 英語指導助手グレン・オグデン
定員 20名

参加料 無料

最終日のみ、保健福祉総合センターかみんで、18時30分から開催します。材料費がかかります。

締切 5月9日(月)
申込み・問合せ
教育振興課社会教育班

☎5511

手話奉仕員養成講座

保健福祉課福祉対策班

☎6987

平成23年度手話奉仕員養成講座(入門過程)の受講者を募集します。

実施期間 5月10日~9月13日の毎週火曜日 19時~20時30分(全18回)

申込み・問合せ

会場 保健福祉総合センターかみん 2階研修室

内容 あいさつや自己紹介など簡単な会話ができるレベルをめざし、修了後は平成24年度開講予定の基礎講座で学ぶこともできます。

受講資格 富良野沿線にお住まいの方又は富良野圏域の手話サークルの会員など

申込み締切 5月6日(金)
募集人員 25名(先着順)
受講料 無料
テキスト代1千200円は実費となります。

申込み・問合せ
富良野地域生活支援センター

☎23933

調理師試験

保健福祉課健康推進班

☎6987

調理師試験が実施されます。

日時 8月31日(水) 13時30分
場所 滝川市

受験資格 高等学校入学資格をお持ちの方で、5月27日まで2年以上調理業務に従事した方

提出書類

○調理師試験受験願書 6千700円分の収入証紙をはり、印鑑か署名による消印) 1部

○調理師試験受験者整理カード 1部
受付期間 5月9日(月)~27日(金)

申込み・問合せ

富良野保健所
☎3161

防災行政無線

FAX送信サービス

町民生活課自治推進班

☎6985

防災行政無線FAXサービスを行っています。希望される方はお申込みください。

募集対象 聴覚障がい者、又は65歳以上の耳の遠い方

応募方法 町民生活課自治推進班又は保健福祉課福祉対策班に備え付けの申込書に記入し、FAX又は直接提出してください。

FAX受信のための受信料、用紙代などは申込者でご負担ください。

申込み・問合せ

町民生活課自治推進班
☎6985

保健福祉課福祉対策班
☎6987

FAX ☎5362
☎6987
FAX ☎5788

募集します

北海道の食を応援しませんか

産業振興課 農業振興班
☎69984

北海道では、「北のめぐみ愛食応援団」を募集します。

対象 地産地消や食育などの愛食運動に取り組む道内の企業や団体、3名以上のグループ
内容 応援団証配布、道のHPやメルマガにより情報提供
申請 上川総合振興局
ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/sns/tosanday/ouendan.htm>

問合せ

北海道農政部食の安全推進局

食品政策課

☎011 231 4111

「ご協力ください」

日赤募金運動

保健福祉課 福祉対策班

☎69987

5月は「赤十字運動月間」です。この運動にあわせ「日赤募金運動」を実施します。

赤十字は、国内外で「人間を救う」様々な活動に取り組んでいます。この活動に皆さんの力が必要です。趣旨をご理解のう

え、協力をお願いします。

問合せ

保健福祉課 福祉対策班

☎69987

高齢者実態調査

保健福祉課 介護保険班

☎69987

町内の65歳(5月1日現在)以上の方を対象に、6月30日までの間、各地区の民生委員がお宅を訪問して、高齢者実態調査を行っています。

聞き取りした内容は、この調査の目的以外に使われることはありません。

聞き取り内容

家族構成、緊急連絡先、身体状況など

問合せ

保健福祉課 介護保険班

☎69987

積極的に「ご意見を

パブリックコメント

町民生活課 自治推進班

☎69985

町民参加型のまちづくりを進めるため、町の基本的な計画や条例を作る過程で、皆さんのご意見を募集します。

平成23年度実施予定

下水道中期ビジョン(案)

実施予定時期 5月～6月

担当課 建設水道課

子ども読書推進計画(案)

実施予定時期 7月～8月

担当課 教育振興課

住生活基本計画(案)

実施予定時期 9月～10月

担当課 町民生活課

第5期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画(案)

実施予定時期 12月～1月

担当課 保健福祉課

問合せ

町民生活課 自治推進班

☎69985

再開されています

小児肺炎球菌ヒブワクチン

保健福祉課 健康推進班

☎69987

3月4日から接種を見合わせていましたが、厚生労働省が参集した専門家会議で、乳幼児の髄膜炎などを予防する小児肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンの接種が、安全上の懸念がないとされたため、4月1日から接種が再開されています。

問合せ

保健福祉課 健康推進班

☎69987



番二紙
交ミ報
広報紙

富良野警察署
☎20110
上富良野交番
☎2039

事故多発交差点

観光シーズンには、地理に詳しくない方や日本の標識に慣れていない外国人が多数上富良野町を訪れることが予想されます。そこで昨年物損事故・人身事故を問わず多発した交差点を紹介します。

うっかり・ぼんやり事故防止のため、常に安全運転で走行するよう心がけましょう。

○上富良野町西2線北30号

一時不停止による出会い頭衝突多発。

○上富良野町西2線北25号

わき見による追突多発

悪質商法などによる被害の未然防止

悪質商法の被害に遭わないため、次のポイントに注意しましょう。

【1】うまい話を信用しない

うますぎる話、もつかる話には、落とし穴。

【そ】 そうだんする

ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を。

【つ】 つられて返事をしない

悪質業者は、言葉たくみにすぐ契約するように迫ってきます。

【き】 キツパリ！断る！

あいまいな返事をせずキツパリ断ること。

だまし取られたお金は返ってこない場合があります。

お金を渡す前に警察に相談ください。

自転車には丈夫な鍵と防犯登録を

大切な自転車を盗難被害から守るため、丈夫な鍵を2か所掛けること、防犯登録の手続きをしましょう。

3月の町内交通事故発生状況 ()は前年比較

人身事故発生件数	0 (-1)
死者数	0 (±0)
傷者数	0 (-1)
物損件数	20 (+4)

毎月15日は『道民交通安全の日』

地域に密着した情報を配信中!! 富良野警察署ホームページ <http://www.furano-syo.police.pref.hokkaido.jp/>

開館します

開拓記念館オープン

公民館

☎3158

次の期間、開拓記念館がオープンします。

開館期間 5月1日(日)～10月

30日(日)

開館日

○5・6・9・10月

土・日曜日

○7・8月

火(日曜日祝日は除く)

団体の利用や会館日以外に利用を希望される場合は事前に

お問合せください。

入館料 無料

問合せ

公民館

☎3158

発刊しました

郷土をさぐる第28号

郷土館

☎3158

「郷土をさぐる第28号」が発刊されています。

主な内容

○三億円騒動

○八町内大火の追憶

○昭和37年十勝岳噴火のとき

○「郷土をさぐる会」三十年の歩み

○石碑が語る上富の歴史「馬魂碑」など

頒布価格 1千円

問合せ

郷土館

☎3158



活動しています

民生委員児童委員

保健福祉課 福祉対策班

☎6987

民生委員児童委員の合言葉

「広げよう 地域に根ざした 思いやり」

民生委員児童委員は、地域の誰もが幸せで安心した生活ができるよう各地区で活動しています。

暮らし・在宅生活に関すること、家族関係や育児・教育に関することなど、お近くの民生委員児童委員に相談ください。個人の秘密は固く守られます。

す。

強調啓発期間

外国人労働者問題啓発月間

産業振興課 商工観光班

☎6983

6月は外国人労働者問題啓発月間です。ルールを守って適正に外国人を雇用しましょう。雇い入れる前に、在留資格を確認してください。

外国人の雇い入れと離職は、必ずハローワークに届け出てください。社会保険の加入などの雇用管理は適正に行いましょう。

問合せ

ハローワーク 富良野

☎0167-234121

労働基準監督署

☎0166-35901

平成23年度児童福祉週間

保健福祉課 子育て支援班

☎6987

5月5日から11日までの1週間は児童福祉週間です。子どもたちが健やかに育つことは国民全体の願いです。

すべての子どもが、家庭や地域で、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を持った未来の担

十勝岳の火山活動概報(2011年3月)

『活動状況及び予報警報事項』噴火警戒レベル1 平常
地震活動、噴煙活動ともにおおむね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。2006年からみられている62 2火口直下浅部の膨張を示す地殻変動は、2009年以降次第に鈍化しながら現在も続いており、しばらくは活動の推移に注意が必要です。

平成20年12月16日に噴火予報噴火警戒レベル1 平常を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

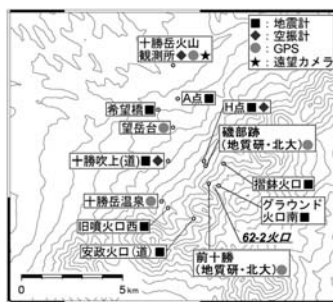
『噴煙及び熱活動』
62 2火口の噴煙の高さは火口縁上概ね200m以下で、噴煙活動は低調に推移しました。

『地震活動』
火山性地震は一日当たり5回以下で地震活動は低調に経過しました。震源は概ねグラウンド火口周辺や旧噴火口周辺の浅い所に分布しており、これまでと比べて特に変化はありませんでした。火山性微動は観測されませんでした。

『地殻変動』
GPS連続観測では、前十勝観測点において、62 2火口付近浅部の膨張を示すと考えられる変動が観測されていますが、より広域の地殻変動を示す変化はありません。

問合せ 旭川地方気象台技術課

☎0166-326368



るい家庭づくりに努めましよう。

平成23年度児童福祉週間標語
「おいでおいで みんなで一緒に遊ぼうよ」
長崎県大瀬美乃里さん(11歳)

我が家の備えを

住宅用火災警報器

上富良野消防署

☎21119

住宅用火災警報器は、尊い命はもろろん思い出の品など、皆さんのかけがえのないものを火災から守るために、設置が義務付けられました。火災に至る前の早期発見や被害の軽減に役立ちます。

住宅用火災警報器の設置期限は、5月31日です。

まだ設置されていない方・既にお済みの皆さんも、もう一度ご自宅の状況を確認しましょう。

設置場所・方法など詳しくはお問合せください。

問合せ

上富良野消防署指導係

☎21119



<住宅用火災警報器>



NSマークのついたものを設置してください。

ご注意ください

山菜採りに伴う事故防止

産業振興課 農業振興班

☎6984

山菜採りでは、無断で私有地に立ち入らないことなど、山に入るマナーやルールを守り、掘った穴は埋め戻し、タバコや火の取り扱いには十分注意し、ゴミは必ず持ち帰りましょう。次のことに注意しましょう。

山菜取りの心構え5か条

① 家族などに行き先と帰宅時間を知らせましょう。

② 単独での入山を避け、二人以上で声を掛け合い位置を確認しましょう。

③ 服装は目立つ色にしましょう。

④ 携帯電話や非常食、熊よけのための鈴やラジオなどを携帯しましょう。

⑤ 迷ったときには無理せず、落ち着いて行動しましょう。

熊を目撃した方、足跡などを発見された方は、産業振興課農業振興班へお知らせください。

問合せ

産業振興課 農業振興班

☎6984

改定されました

児童扶養手当等の手当額

保健福祉課 福祉対策班

☎6987

平成23年度4月分から、各手当の額が、次の通り改定されています。

児童扶養手当 4万1千550円

特別児童扶養手当1級 5万550円

特別児童扶養手当2級 3万3千670円

特別障害者手当 2万6千340円

障害児福祉手当 1万4千330円

福祉手当(経過措置分) 1万4千330円

問合せ

保健福祉課 福祉対策班

☎6987

富良野圏域

住民講座

富良野地域人材開発センター

☎2619

住民講座パソコン講習を開催します。時間は18時30分～20時で、定員は10名です。

ワード応用コース

日程 5月10、12、17、19日

内容 簡単な表を含む文書作成、印刷など。

○受講料 7千円

ワード図形活用コース

○日程 5月24、26日

○内容 図形作成の基本色、形、大きさの変更、複数図形の操作、ツールの活用方法。

○受講料 4千500円

問合せ

富良野地域人材開発センター

☎2619

ご相談ください

はーとまねーセンター

保健福祉課 健康推進班

☎6987

多重債務などを理由に心の問題を抱えている方を対象に毎月1回、司法書士が債務などの生活相談、保健師が心の健康相談に応じます。

事前予約が必要です。

日時 5月12日(木)

13時30分～15時30分

原則第2木曜日



申込み・問合せ

はーとまねーセンター(富良野保健所内)

☎3161

忘れずに

免許更新時講習

町民生活課 生活環境班

☎6985

優良講習(30分)

5月6日(金) 13時

5月16日(月) 13時

富良野地域人材開発センター

5月13日(金) 13時

中富良野町公民館

一般講習(1時間)

5月6日(金) 14時

5月16日(月) 14時

富良野地域人材開発センター

違反講習(2時間)

5月25日(水) 13時

富良野地域人材開発センター

初回講習

5月10日(火) 13時

富良野地域人材開発センター

*運転免許証更新連絡書で確認のうえ、受講前に必ず免許更新手続きを警察署で行ってください。

問合せ

富良野地方交通安全協会

☎0110